

新商品の企画時に！商品のリスクを確認しよう！ ～簡易家具編～

企画段階で商品のリスクを確認することは製品事故を未然に防ぐために重要です。特に新商品の場合は過去の実績がない場合が多く、素材や構造についての知見がないままに商品化を進めると思わぬ製品事故につながる可能性があります。

ボーケンでは商品のリスク確認も行っています

構造におけるリスク確認



今回は折り畳み椅子を例に説明するケン！

椅子は転倒するとケガにつながるから、強度や安全性が大切ね。



金属部分等に鋭利な部分はないか



折りたたむときに指を挟まないデザインかどうか

脚の長さや角度はひとの体重に耐えられる設計になっているか

ぐらつき、ガタツキはないか

脚は万が一壊れても受け身を取る時間を確保できる設計になっているか

素材別リスク確認

懸念される製品事故	対策（試験方法）
座面フレームが変形して転倒	JIS S 1203 座面の静的強度試験 座面及び背もたれの耐久性試験 等
椅子がぐらつき転倒	JIS S 1204 前方・後方安定性試験 ひじ付き・なし椅子の側方安定性 等
背もたれが破損して転倒	JIS S 1203 背もたれの静的強度試験 等
脚部分が折れて転倒	JIS S 1203 脚部の静的前方強度試験 等
勢いよく座ったら座面や背もたれが破損して転倒	JIS S 1203 座面・背もたれの耐衝撃性試験 等

その他の強度試験なども併せて受付しております。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

品質支援事業本部

東京 03-6863-8730
大阪 06-6577-0209



Instagramやってます！